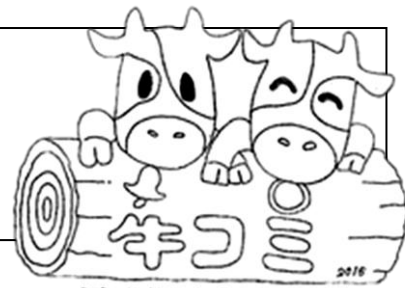




運営協議会だより No. 7

平成 30 年 2 月 7 日 代表：津吹一晴 校長：小須田秀実



地域協働学校

第 7 回地域協働学校運営協議会が 1 月 24 日（水）に行われました。

校内ハローワークを開催しました

10 年以上前から続いている牛込一中の伝統行事の一つです。今年新しく登場した職業に「テレビディレクター」がありました。中学生にとってはとても魅力のある職業ですが、実際にどのような仕事なのかはわかりにくい仕事です。具体的なお話を聞くことができ、夢への一步が広がったのではないのでしょうか。

ネット、ケータイ、スマホ正しく使えていますか

今年度の重点項目の一つとして「ネット、ケータイ安全講座」の開催を挙げてきました。1 学期、2 学期に引き続き、第 3 回目の講座を 1 月 17 日に開催し、生徒たちは、今最も身近な話題として真剣に聞いていました。

正しく使えばこれほど便利な機器はありませんが、誰でも簡単に恐ろしい世界へ引き込まれてしまいます。自分自身だけではなく家族も、重大な犯罪にいつのまにか巻き込まれてしまうのです。

これからも丁寧に生徒たちに指導していく予定です。保護者の皆さんの参観も常に受け付けていますので、ぜひ正しい知識を身に付けていただき、家族全員で話題にできる環境を作ってもらいたと思います。



あいさつしていますか。マナー守っていますか

～学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました～

生徒と保護者の皆さんに回答をいただいた「学校評価アンケート」の集計ができました。協議会委員の皆さんに見ていただき、活発な意見交換が行われました。昨年と比べると肯定的な意見が飛躍的に多くなり、生徒の充実感が感じられる集計結果でした。

地域協働学校への認識は、残念ながら昨年に引き続き大変低い結果となりました。地域を学ぶ授業などを通じて、この街で活躍する方々にもっともっと登場していただき、学校と生徒を盛り上げていければいいと思います。

不思議だったのは「あいさつ」「マナー」の項目での生徒と保護者の認識の違いです。あいさつでは、一中の生徒は大人がすれば元気に答えてくれますが、自分から積極的にする人は少ないのかもしれないかもしれません。恥ずかしがり屋なののでしょうか。マナーに関しても注意されたら止めるのではなく、自分で考えてルールを守る人になってほしいと思います。

※次回は 3 月 7 日(水)に開催します。